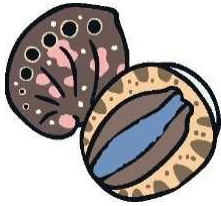


クロアワビ



- ・ 沿岸の岩礁域に生息し（メガイアワビより浅い）、主に外房地区で素潜りにより漁獲される。
- ・ 4～5 歳で制限殻長の 12 cm(230g 前後)に達する。
- ・ アワビ類の産卵期は 10 月～翌年 1 月。
- ・ 1968 年からアワビ類の種苗放流が行われている。一般漁場における放流貝の混入率は 7～37%（※1）。

※1 漁獲物調査を実施している千倉 2 地区、鴨川 1 地区、勝浦 1 地区の 2001 年～2015 年の平均。

資源評価

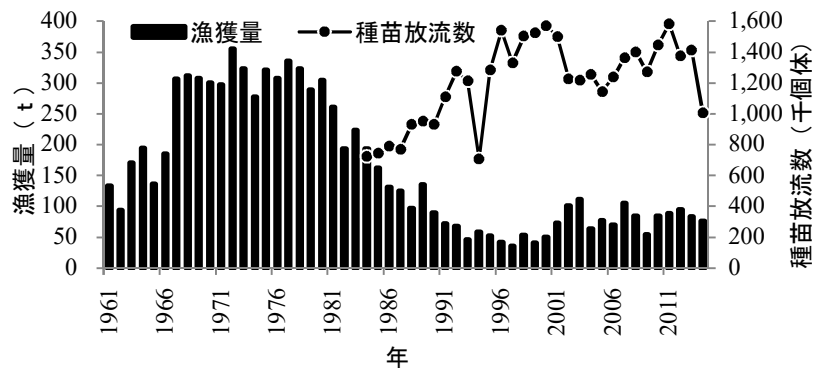
水準：高位（※2）



動向：横ばい



漁獲量

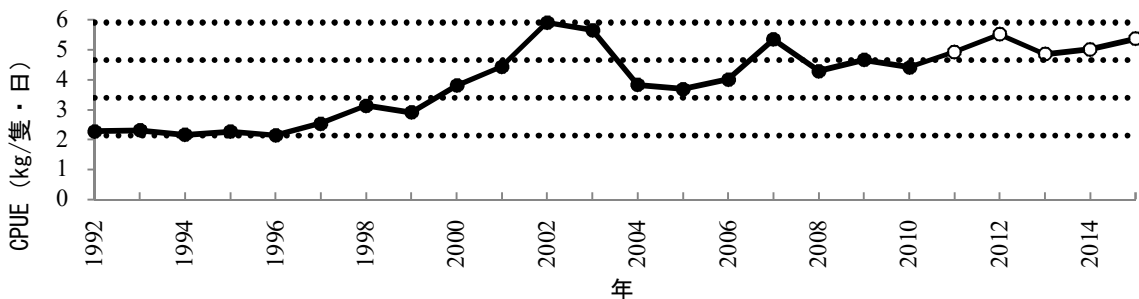


クロアワビ全県漁獲量（千葉県調べ）及び種苗放流数（栽培漁業種苗生産、入手・放流実績（全国））の経年変化

- ・ 最大は 1972 年の 355 t。
- ・ 最低は 1997 年の 35 t。
- ・ 2014 年は 76 t。

資源評価の判断

- ・ 資源水準及び動向は主要地区一般漁場の素潜り漁業の CPUE で判断した。
 - ・ 2015 年の資源水準は最近 24 年間の高位（※2）。最近 5 年間の資源動向は横ばい。
- ※2 資源水準が高位であることについては、種苗放流による資源の増産部分が少なくない。



クロアワビ主要地区一般漁場素潜り漁業 CPUE の経年変化

資源管理の取り組み

- ・ 千葉県海面漁業調整規則で制限殻長（12 cm 以下は漁獲できない）と禁漁期間（9/16～3/31）が定められている。
- ・ 漁法の制限、操業時間の制限、種苗放流、密漁対策、禁漁区漁場の輪採制の導入及び稚貝保護区の設定等、漁業者による自主的な資源管理や増産活動が行われている。